



はじめに

ここでは、『Cisco CMX Dashboard Configuration Guide』の目的、対象読者、表記法、および構成について検討し、CMX Browser Engage サービスに関する一般情報を提供します。

シスコのマニュアルおよびその他の資料は、製品に同梱されている CD-ROM パッケージでご利用いただけます。Documentation CD-ROM、は Cisco Connection ファミリのメンバーで、毎月更新されます。したがって、印刷されたドキュメントより最新である可能性があります。Documentation CD-ROM の追加コピーを注文するには、営業担当者にお問い合わせいただくか、カスタマー サービスまでお問い合わせください。この CD-ROM パッケージは、単独パッケージまたは年間契約で入手することができます。

目標

このマニュアルでは、CMX ダッシュボードのワークフローおよびコンポーネントについて説明し、CMX Browser Engage サービスに対応する情報を記載します。

対象読者

このマニュアルは、Cisco Unified Wireless Network を使用してモビリティ サービスを導入するユーザを主な対象としています。このマニュアルは、Cisco CMX ダッシュボードを使用するマーケティングおよび IT スタッフを対象としています。

マニュアルの構成

この章は、このマニュアルの各章の内容を示します。

表 1 マニュアルの構成

章	タイトル	説明
第 1 章	概要	CMX ダッシュボードの概要
第 2 章	前提条件	コンフィギュレーション ガイドの前提条件
第 3 章	使用する前に	設定の最初のステップ
第 4 章	アカウント管理	CMX ダッシュボードのアカウント
第 5 章	興味のあるポイントの管理	CMX ダッシュボード設定での特定のロケーション
第 6 章	ナビゲーション管理	施設でのナビゲーション
第 7 章	バナー管理	メッセージのタイプ
第 8 章	キャンペーン管理	CMX ダッシュボードのバナー
第 9 章	サービス管理	サービスおよびメッセージのタイプ
第 10 章	ブラウザ画面およびエンド ユーザ エクスペリエンス	CMX ダッシュボードのランタイム動作および外観
第 11 章	CMX ダッシュボードのレ ポート	サービス使用の分析
第 12 章	CMX ダッシュボードのビ ジター管理	顧客のネットワークへのアクセス
付録 A	HTTP および TCP プロキシ	HTTP トラフィック
付録 B	CMX クラウド コネクタ	分散した CMX ダッシュボード設定でのクラウドコネクタ



(注)

CMX 来客管理は、Cisco TAC ではサポートされていないデモ機能です。実験環境および実稼働でないネットワークでの使用が推奨されます。これはデフォルトでオンとなっていますが、動作させるには追加設定が必要です。



(注)

ページの右上隅にある、CMX ダッシュボード内の [Make a wish] メニューをクリックしてフィードバックを提供してください。機能を無効にするには、Super Admin ロールから [Visitor Connect] 操作を除外します。

コマンド構文の表記法

表 2 に、このマニュアルのコマンドで使用される構文を示しています。

表 2 コマンド構文ガイド

表記法	説明
boldface	コマンドおよびキーワード。
<i>italic</i>	ユーザによるコマンド入力
[]	角カッコ内の要素は、省略可能です。
{ x x x }	選択すべきキーワード (x の部分) は、波カッコで囲み、縦棒で区切って表します。いずれか 1 つを必ず選択します。
^ または Ctrl	Ctrl キーを表します。たとえば、^D または Ctrl-D と表記されている場合、Ctrl キーを押さえながら D キーを押します。
screen フォント	画面に表示される情報の例を表します。
太字の screen フォント	入力が必要な情報の例
< >	パスワードのように、出力されない文字は、かぎカッコ (<>) で囲んで示しています。
[]	システム プロンプトに対するデフォルトの応答は、角カッコで囲んで示しています。

